



農道側に堆積している流木等

地域整備課長 農地復旧の方で進めますが、現場を確認して検討させていただきながらの対応となります。

議員 災害を受けた田畑から撤去した流木やごみ等々を農道の脇に積み置きしてあるものについて最終的に農家の負担になるのか。

農地災害復旧

第2回臨時会

質疑応答

9月定例会

議員 65歳から対象のワクチン接種補助内容とは。

健康福祉課長 通常のワクチン接種料に対して、国の補助が8300円です。さらに町では、5500円補助します。（医療機関によって料金は異なります。）

議員 映画チケット代補助金の内容は。

健康福祉課長 若天性アルツハイマー型認知症と診断された方の実話をもとに制作された映画「オレンジランプ」の上映に対する補助金です。

当日券1500円、小・中・高生800円に對して町で補助をすることで当日券1000円、小・中・高生500円で観賞できます。この映画は県内市町村で上映されていますが、チケット代に補助をするのは舟形町が初めてです。

議員 中学校工事費の補正内容は。

教育課長 厨房調理室のエアコンが4月に壊れてしまい、油を使用する場所に対応している業務用のエアコンの購入費用です。

エアコン購入費



油・煙に強いステンレスタイプエアコン（2台）

被災者生活支援

議員 被災者生活再建支援事業の内容は。

住民税務課長 県の事業で全壊住宅について300万円、大規模半壊について250万円の支援金を支給します。

議員 今回の床上浸水11軒に対する支援制度は。

住民税務課長 災害救助法に基づき応急修理を行なった場合に一世帯当たり71万7千円を上限に支援があります。また、県から住宅の半壊に20万円以内、一部破損・床上浸水に10万円以内のお見舞金が届けられます。

補正予算 気になる中身をピックアップ！

災害復旧費



被災した公共土木施設、農地、農業用施設（農道、水路、揚水機等）、公共施設（河川公園、温泉グラウンド等）、上下水道施設等への支援を行うものです。

21億668万円



- ・財源は国・県からの補助金と、町債を活用
- ・激甚災害に指定（9月11日）
- ・国の災害対策費が大幅にアップ

被災者生活再建支援事業

最大300万円の支援

- ▼対象者／罹災証明により、住宅が「全壊」、「大規模半壊、中規模半壊」等と判断された世帯
- ▼補助額／・全壊：基礎支援金75万円～100万円＋加算支援金37万5000円～200万円
- ・大規模半壊：基礎支援金37万5000円～50万円＋加算支援金37万5000円～200万円
- ・中規模半壊：基礎支援金なし、加算支援金18万7500円～100万円



災害により住宅が全壊するなど著しい被害を受けた世帯に、山形県と舟形町が連携して支援するものです。

被災者生活支援事業

最大189万円の支援



- ・舟形町独自支援事業
- 住宅、小屋、家電等への補助（9割補助、上限70万円）
- ・山形県災害見舞金（20万円以内）
- ・国から71万7000円以内の補助



災害救助法の適用により、半壊住宅の応急修理に対する国の補助や床上浸水以上の修理等に対する町の補助、県からの見舞金などの制度があります。

全議案の採決結果は8ページに掲載

第2回臨時会
8月30日
9月定例会
9月4日～11日

一般会計補正予算24億700万円 豪雨災害対策で大幅増

令和6年7月25日から、今まで経験したことのない記録的な豪雨により、甚大な被害が起き、大幅な補正予算を編成し、災害復旧に取り組んでおります。9月定例会は9月4日から11日まで8日間の日程で開かれました。一般質問では6名の議員が登壇し、町政運営や将来の展望について質しました。

町長提出案件は、令和6年度一般会計・特別会計補正予算5件、令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告1件、舟形町教育委員会委員の任命2件、令和5年度決算の認定7件など全19議案が提出され、全て原案どおり可決しました。